

国民の世論と運動で、「社会保障・税一体改革」をやめさせ、社会保障拡充への転換を！

ほっかいどうの社会保障

2014年10月16日 北海道社会保障推進協議会 Tel:011-758-2648 FAX:758-4666

いよいよ北海道社保学校 in 室蘭 (19日)

記念講演は「チャイルド・プア 社会を蝕む子どもの貧困」

NHK若手ディレクター 新井 直之さんが 映像も使って講演します

いよいよ、19日(日)、北海道社会保障学校 in 室蘭が行われます(会場 ホテルセピアス)。記念講演「チャイルド・プア」は9時45分からです。NHK報道番組ディレクターの新井直之さんが、特報首都圏「チャイルド・プア～急増 苦しむ子どもたち～」などの映像も使って、子どもの貧困の実態に迫ります。わたしたちの大人が何をしなければならぬか、共に考えましょう。

また、現地から、橋本忠雄・室蘭工大名誉教授が室蘭の環境問題について特別講演します。午後からは3つの分科会が行われます。誘い合って参加しましょう。



- 第1分科会 「安心して住み続けられるまちづくりは？」
- 第2分科会 「国民皆保険制度をいかに守るか」
- 第3分科会 「相談員養成講座(労働相談・生活相談)」



保育・子育て支援の拡充求めて 札幌中心街を100名でウォーキング



10月11日、札幌保育連会が、保育子育て支援の予算増額を求めて、札幌中心街を2014年度子育てウォーキングし、街頭署名行動もしました。

子ども連れの親や保育士などおよそ100名が、イエローカードという意味を込めて、黄色のものを身につけ、要求をコールしながらウォーキングしました。沿道からは拍手など寄せられました。

ウォーキング後に行った「子育て支援の充実を求める」街頭宣伝行動では、わずか30分で276筆が集まりました。

この署名は道内各地でも取り組まれています。

社会保障の充実、消費税増税ストップ 年金と暮らし守れ! 宣伝&デモ

10.15年金支給日合わせて 道内各地で行動 安倍首相への年金直訴状 道内6784枚

10月15日の年金支給日に合わせて、道内各地で年金をはじめ社会保障の拡充と消費税増税中止を求めて行動が行われました。札幌中心街では、「暮らしを守れ」と、宣伝&デモ行進が行われ、およそ100名が参加しました。

宣伝行動では、6名がスピーチしました。

●年金生活者の代表が、年金改悪の影響や今後の改悪内容に触れ、安倍首相への年金請願書(直訴状)が6500以上集まっていることを紹介しました。●中小業者の代表が消費税増税に影響などに触れ10%へ増税の中止を強く求めました。●10月11日に生活保護基準の引き下げの中止を求めて結団した「新・人間裁判」の原告団2人の生活保護利用者から、深刻な生活実態や生活保護利用者へのバッシングなどに触れ、裁判への支援を求めました。●労働者の代表2名からも、労働法制の改悪の動きや福祉・介護労働者の実態などに触れ、まともな生活と労働の保障を訴えました。

